

# 農村整備事業

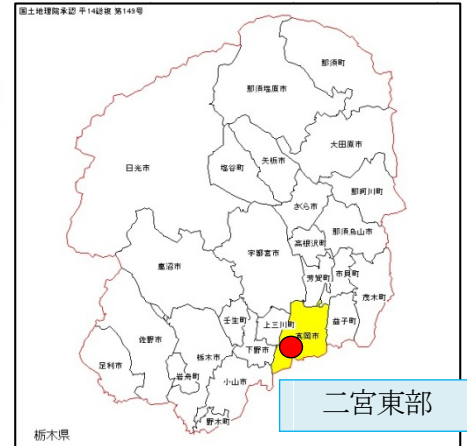
にのみやとうぶちく  
二宮東部地区（平成21年3月完成）

## 1. 事業概要

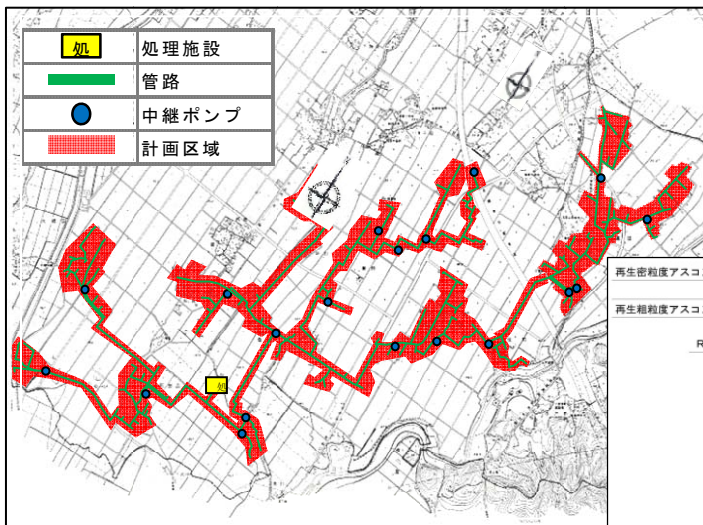
本地区は真岡市の南東部に位置した水田地帯にあり、一級河川小貝川と一級河川五行川の間に形成された平坦地であります。

また、本処理区は、7大字10集落がそれぞれ集居していますが、生活雑排水等の専用処理施設がないことから、農村集落全域のし尿・生活雑排水を効果的・効率的に処理するため、「農業集落排水施設」の整備を行うものです。

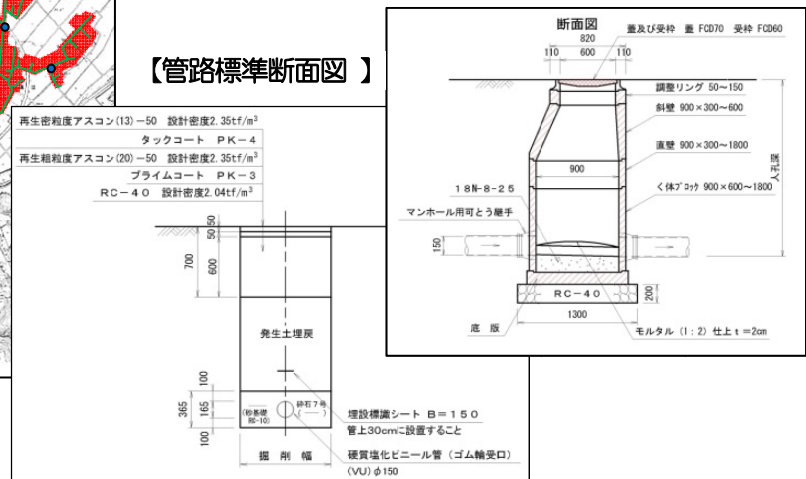
- ◆事業名：農業集落排水事業
  - ◆事業主体：真岡市
  - ◆事業箇所：真岡市大根田・阿部品・南鹿外7集落地内
  - ◆事業計画区域面積：118.0ha
  - ◆計画人口：2,260人（定住2,192人 流入68人）
  - ◆主要工事：処理施設1箇所、管路施設27.4km  
中継ポンプ20箇所
  - ◆総事業費：19.6億円
  - ◆事業期間：平成15年度～平成20年度
- 【一般平面図】



【管路施設標準断面図】



【マンホール標準断面図】



【二宮東部地区 処理施設全景】

## 2. 事業の目的・必要性

本地区では、集落内から発生した生活雑排水が農業用水路に流入し、用水の水質悪化に伴う稲作の生産障害や生活環境の悪化が問題となっていました。

このため、「農村生活環境の改善」「農業用水・公共用水域の水質保全」「農業用水利施設の機能維持」を目的として、本事業を実施しました。



### 3. 事業の整備効果等

#### <事業費等の変化>

●事業費 【着手前】31億円 → 【完成時】19.6億円

管路延長 【着手前】25.1km → 【完成時】27.4km

中継ポンプ【着手前】13箇所 → 【完成時】20箇所

#### 事業費変更の理由

詳細設計の結果、路線や中継ポンプ位置を適切に設置したことにより、管路の埋設深を浅くすることが出来たこと、また、工事請負差金等により工事費が減額となった。

#### <農業用水・公共用水域の水質保全>

農業集落排水施設が整備されたことにより、集落内水路への生活雑排水の流入が減少し、農業用水等の水質改善が図られました。

	処理施設への 流入水質 (H25 実測平均値)	計画処理水質	処理施設からの 放流水質 (H25 実測平均値)
BOD	203mg/l	20mg/l	2.1mg/l
SS	339mg/l	50mg/l	3.8mg/l

※BOD：生物化学的酸素要求量 SS：浮遊物質

#### 【集落内の水路状況】

(整備前)



(整備後)



#### <農村生活環境の改善>

事業の実施により、トイレの水洗化や、風呂・台所等の水回りが整備され、生活の快適性及び利便性が向上しました。

	【事業実施前】	→	【事業実施後】
水洗化率	70%		95%

地区アンケート調査結果（平成26年6月）

「トイレが水洗化になり日常生活が快適になったと感じる」・・・82.3%

### <農業用水利施設の機能維持>

農業用水路への雑排水流入が減少したことにより、水路や堰など農業用水利施設の維持管理作業が軽減し、施設の機能維持に寄与しています。

「水質改善により水路や堰、側溝などの管理が楽になったと感じる」・・・72.4%

### <資源循環型社会の形成>

処理施設から排出される処理水は農業用水路に放流し、農業用水として有効的に再利用されています。

処理水の再利用・・・399m<sup>3</sup>/日

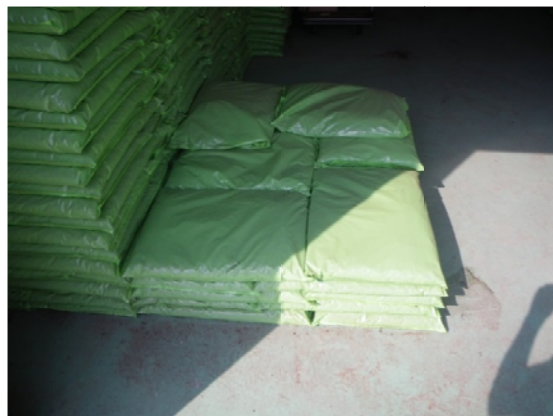
処理施設から発生する汚泥は、施設内の肥料化装置により良好な肥料として製造し、農地へ還元することでリサイクルしています。

発生汚泥のリサイクル・・・341m<sup>3</sup>/年

【 肥料化装置全景 】



【 肥料 1袋10kg 】



## 4. 事業により整備された施設の管理状況

農業集落排水施設の技術的な管理は、事業主体の真岡市が地元管理組合へ一括して委託しており必要に応じ地元管理組合が専門業者に委託し適切な管理・保守点検を行い、良好な放流水質が確保されています。

また、処理施設周辺の草刈り・樹木剪定等の維持管理については、施設利用者（集落住民）で構成される地元管理組合が作業を行っています。

## 5. 事業実施による環境の変化

集落排水処理施設への接続を契機に、宅内の水回り(トイレ、台所、風呂)が整備されたことにより、地区内水路の水質が浄化され、悪臭やハエ・蚊の発生が減少するとともに、親しみのある身近な水辺空間となりました。

また、昔見られた生き物が戻ってきたとの声も聞かれることから、農村集落における水環境が着実に回復しました。

地区アンケート調査結果（平成26年6月）

「悪臭やハエや蚊の発生が減少したと感じる」・・・79.9%  
「以前より親しみのある水辺空間になったと感じる」・・・70.5%  
「昔みられた生き物が戻ってきたと感じる」・・・12.4%

## 6. 今後の課題等

事業区域内に一部未水洗化世帯がいることから、地元管理組合と連携をとりながら、戸別訪問による水洗化のお願い、アンケートの実施及び水洗化促進に関する記事を掲載した広報ちらしの配布により、引き続き農業集落排水施設への接続を推進する必要があります。

栃木県 農政部 農村振興課

TEL : 028-623-2338 FAX : 028-623-2337  
H P : <http://www.pref.tochigi.lg.jp/system/honchou/honchou/nousin01>  
E-mail : [noson-sinko@pref.tochigi.lg.jp](mailto:noson-sinko@pref.tochigi.lg.jp)

